

第5回課題

課題

10-Equations.pdfの課題19を読んで、連立一次方程式をLU分解を用いて解くプログラムをピボッティングを行うよう拡張してください。なお、LU分解を行うプログラムの解説は、10-Equations-code.pdfにて示しております。

入力形式

以下のように表される連立一次方程式の解を求めるとしています。

$$a_{11}x_1 + a_{12}x_2 + a_{13}x_3 + a_{14}x_4 = b_1$$

$$a_{21}x_1 + a_{22}x_2 + a_{23}x_3 + a_{24}x_4 = b_2$$

$$a_{31}x_1 + a_{32}x_2 + a_{33}x_3 + a_{34}x_4 = b_3$$

$$a_{41}x_1 + a_{42}x_2 + a_{43}x_3 + a_{44}x_4 = b_4$$

入力は以下のように与えられます。

```
(a11の値) (a12の値) (a13の値) (a14の値)  
(a21の値) (a22の値) (a23の値) (a24の値)  
(a31の値) (a32の値) (a33の値) (a34の値)  
(a41の値) (a42の値) (a43の値) (a44の値)  
(b1の値) (b2の値) (b3の値) (b4の値)
```

入力は**少數**でも受け付けられるようにしてください。**倍精度浮動小数点**の範囲("double"型の範囲)で受け付けられるようにしてください。

具体例

```
5 4 1 0  
0 0 3 1  
3 2 1 1  
2 1 2 1  
16 2 12 9
```

出力形式

出力は以下のような形式で行ってください。

```
(x1の値)  
(x2の値)
```

(x3の値)
(x4の値)

出力桁数は整数部最大10桁と少数部5桁("%10.5lf")で行ってください。

具体例

```
4.00000
-1.00000
-0.00000
2.00000
```

注意事項

入力形式が倍精度浮動小数点になっていることに注意してください。 ("double型"の範囲)

必ずプログラムのmain関数より前に"#include <math.h>"と記載し、mathライブラリをincludeしてください。

連立一次方程式の未知変数は4つと仮定して、プログラムを作成してください。(10-Equations-code.pdfのように、M=4と決めてプログラムを作成して良いということです。)

コピペ用プログラム

スライド37ページのプログラムを課題の形式に合わせて書き換えたものです。不要な出力は削っています。このプログラムをベースにピボッティングを行うように変更してください。

```
#include <stdio.h>
#include <math.h>
#define M 4

int main(){

    //変数宣言
    double a[M][M];
    double b[M];
    double c[M];
    double l[M][M];
    double u[M][M];
    double x[M];
    int i, j, k;
    double d;

    //入力データの受け取り
    for(i=0;i<M;i++){
        for(j=0;j<M;j++) scanf("%lf",&a[i][j]);
    }
    for(i=0;i<M;i++) scanf("%lf",&b[i]);

    //L行列、U行列の初期化
```

```
for(i=0;i<M;i++){
    for(j=0;j<M;j++){
        u[i][j]=0;
        if(i==j) l[i][j]=1;
        else l[i][j]=0;
    }
}

//入力行列の出力(ピボッティングでa行列を操作するため事前に出力)
/*
printf("入力行列\n");
for(i=0;i<M;i++){
    for(j=0;j<M;j++) printf("%10.5lf",a[i][j]);
    printf("%10.5lf\n",b[i]);
}
*/

for(i=0;i<M;i++){
    /* U行列の生成 */
    for(j=i;j<M;j++){
        u[i][j] = a[i][j];
        for(k=0;k<i;k++) u[i][j] -= u[k][j] * l[i][k];
    }

    /* L行列の生成 */
    for(j=i+1;j<M;j++){
        l[j][i] = a[j][i];
        for(k=0;k<i;k++) l[j][i] -= u[k][i] * l[j][k];
        l[j][i] /=u[i][i];
    }
}

//c行列の生成
for(i=0;i<M;i++){
    c[i] = b[i];
    for(j=0;j<i;j++) c[i] -= l[i][j]*c[j];
}

//x行列の生成
for(i=M-1;i>=0;i--){
    x[i] = c[i];
    for(j=M-1;j>i;j--) x[i] -= u[i][j]*x[j];
    x[i] /= u[i][i];
}

//結果の出力
//L行列
/*
printf("\nL行列\n");
for(i=0;i<M;i++){
    for(j=0;j<M;j++) printf("%10.5lf",l[i][j]);
    printf("\n");
}
*/
```

```
//U行列
/*
printf("\nU行列\n");
for(i=0;i<M;i++){
    for(j=0;j<M;j++) printf("%10.5lf",u[i][j]);
    printf("\n");
}
*/
//解の出力
for(i=0;i<M;i++) printf("%10.5lf\n",x[i]);
}
```